

平成27年度 商工観光部 方針書

商工観光部長 小田嶋 利宏

1. 部の使命（役割）

魅力あふれ賑わいのあるまちづくり

- ・商工観光業の振興により経済を活性化させる
- ・企業誘致の推進により雇用を拡大する

2. 平成27年度における課題（前年度の振り返りから）

- ・地元企業、既存企業の更なる支援
- ・起業、創業支援も含めた積極的な企業誘致
- ・観光資源の活用による地域の活性化

3. 平成27年度の『スローガン』

『つながりを大切にしよう』

- ・人のつながり、地域のつながり、情報のつながり大切に。⇒ネットワーク
- ・地元の宝を大切に、本物の魅力を伝える。

4. 年度目標となる方針（目標）

1. 地元(既存)企業のつながり、縁、取引を活用した振興
2. 新しい産業(ICT、観光業、6次化など)の振興と企業誘致の強化
3. プロモーション活動による観光と物産の振興
4. 販路拡大を目指した人材育成とマッチング支援

5. 重点取組項目

(1)	項目	企業振興対策と起業・創業支援
	取組内容	・ものづくり開発の発掘と支援＝ネットワーク会議の開催、新製品開発支援、認証審査制度設置 ・Bizサポートを中心とした起業家支援 ・ICT、ソフトウェア産業の誘致と育成
(2)	項目	観光を中心とした商業活動の活性化
	取組内容	・「増田のまちなみ」と「まんが美術館」を活用した観光産業の育成 ・産学連携による中国語サイト開設、ガイドブック作成による観光誘客 ・プレミアム付商品券、宿泊クーポンの発行による地域経済の活性化
(3)	項目	横手産品の販路拡大と応援人口の拡大
	取組内容	・商談会の開催や物産展の充実、インターネット活用による横手産品の販路拡大 ・農産品販売強化のための人材育成とマッチング支援 ・YOKOTE I believeにより横手の素晴らしさの再認識と誇りの醸成 横手の良さ、宝、本物を情報発信 ・ファンクラブによる応援人口の拡大 ⇒ 物産振興、誘客

6. 方針に対する年度上期（4月～9月）の取組みの状況 【現状】

- 1.新製品新技術開発 1件、ICT関連企業 1件 を支援した
認証審査制度を制定し 7件認定した
Bizサポ新規入居 2件 により起業家を支援した
- 2.国際的産学官連携覚書を締結(6月)した
観光振興計画策定委員会開催し、策定に取り組んでいる
プレミアム付商品券発売(7月～)、宿泊クーポン実施(5～8月)
- 3.YOKOTE I believe(6月)により横手の素晴らしさを再認識
(株)サカガミと連携協定締結(5月)、JA秋田ふるさと・増田高校と農業活性化支援協定締結
秋田県との共催による商談会実施(7月)、よこてfun通信を発行(9月)

7. 年度下期（10月～3月）に向けた課題と取組みの方針【ギャップと対策】

- 1.新製品新技術開発支援、ICT関連企業支援等の新たな掘り起しを継続して行う
- 2.誘致企業選定業務委託等を活用して企業誘致を実現させる
- 3.国際的産学官連携による中国語サイト、ガイドブック作成する
観光振興計画の策定する
プレミアム付商品券、宿泊クーポンの検証を行う
- 4.農産品販売強化のためのマッチング支援を継続して行う
よこてfun通信を今年度さらに2回発行するとともに購読者の拡大を図る

8. 総括 取組みの結果と成果、次年度に向けた課題【結果と成果】

1. 企業誘致 6件
新製品新技術開発 3件、ICT関連企業 2件 を支援した
認証審査制度を制定し 7件認定した
Bizサポ新規入居 3件 により起業家を支援した
2. 国際的産学官連携覚書を締結し、大同大学と企業の連携のもとガイドブックを作成した。
新横手市観光振興計画を策定し、今後5年間の観光振興施策を示した。
プレミアム付商品券発売、宿泊助成事業の実施と検証により、消費者の動向と課題が把握できた。
3. YOKOTE I believe(6月)により横手の素晴らしさを再認識
よこてfun通信の発行(3回)により、応援人口を拡大できた。(創刊号1,662部⇒第3号約2,600部)

【課題】

- ・今年度誘致した企業の円滑な創業開始支援
- ・新観光振興計画の着実な推進